

～ひとごとではなく、「自分ごと」、「みんなごと」として市民・行政が協働！～

“みんなごと”のまちづくり推進事業「まちづくり・お宝バンク」

平成29年度実績報告書

「まちづくり・お宝バンク」の取組提案 実績（平成29年度）

京都のまちの様々な課題の解決を「ひとごと」とせず、市民と本市が共に「自分ごと」、「みんなごと」と捉えて協働するまちづくりを推進するため、広く市民の皆様から、京都がもっとよくなる、もっと住みやすくなる、まちづくりの取組提案を募集し、「まちづくり・お宝バンク」に登録・公開するとともに、提案の実現や市政への反映に向け、多彩な市民力・地域力を活かした、きめ細かなサポートを行っている。

1 「お宝バンク」取組提案者の主な活動

29年4月

京都大学と連携した健康長寿の取組

提案者と京都市が
連携！！

取組提案者: 京都大学医療疫学

京都大学医療疫学 福間准教授がノウハウを持つ、住民参加型の健康増進プロジェクト「からだの学校」と協働した取組を実施。左京区では、定年後の男性を対象に、健康の維持・増進のための知識・情報の提供と、新たな仲間づくりや健全な生活リズムを確立する機会の創出を図ることを目的とした「セカンドライフをいきいきと生きる～左京・からだの学校男子倶楽部～」が開校されました。右京区では、自治会連合会から参加者を募り、約 80 名の参加者が健康づくりに取り組む「気付き はじめる 健康づくり～右京からだの学校～」が始まりました。



29年4月

天才アートKYOTOの画材等購入費用の助成が決定

提案者同士を京都市が
マッチング！！

取組提案者: 天才アートKYOTO, 京都府共同募金会

天才アート KYOTO (NPO法人障害者芸術推進研究機構)からの取組提案(障害者の芸術活動等の振興)に対して、社会福祉法人京都府共同募金会の取組提案(お宝バンク取組提案への助成の検討)のマッチングを行った結果、同機構の画材等購入費用が、「平成28年度共同募金」の助成対象に決定しました。



29年5月 (28年4月～)

ファンドによる創業支援

提案者と京都市が
連携！！

**取組提案者: 京都信用金庫, 京都中央信用金庫,
フューチャーベンチャーキャピタル,
日本政策金融公庫, 京都リサーチパーク**

創業初期のベンチャー企業の資金調達支援としてファンドを設立し、ファンドを核とした創業支援体制を構築するため、取組提案者と京都市の間の相互連携・協力を目的とした協定を締結しました(平成 28 年 4 月)。平成 29 年度は、6社(平成 30 年 3 月末日時点)の投資先企業を決定し、創業支援を実施しました。

「京都市スタートアップ支援ファンドを核とした創業・第二創業、ベンチャー企業支援に係る業務連携・協力に関する協定」締結式



【投資先企業】

- ① 株式会社 strolly (ストローリー) (H29. 5. 16 投資決定)
- ② レグセル株式会社 (H29. 6. 30 投資決定)
- ③ 株式会社ハカルス (H29. 6. 30 投資決定)
- ④ 株式会社テクサー (H29. 8. 31 投資決定)
- ⑤ Baseconnect 株式会社 (H29. 12. 15 投資決定)
- ⑥ 福島 SiC 応用技研株式会社 (H30. 1. 31 投資決定)

※28年度は「株式会社坂ノ途中」ほか3社へ投資

29年10月

「認知症にやさしいまちづくり」のための ランニングイベント～RUN伴～の開催

提案者と京都市が
連携！！

取組提案者: 高齢者福祉施設西院

RUN伴とは、認知症になっても暮らしやすいまちづくりを目指して取り組むランニングイベントです。イベント当日は、京都府全体で520名の参加者があり、うち50名ほどが認知症の当事者の方でありました。京都市内では、最終ランナーを市長、認知症当事者の方、花園大学の学生に担っていただき、河原町三条～ゼスト御池までの商店街の区間を走り抜けました。



29年10月

「バリコレ2017」を京都市で開催

提案者同士を京都市が
マッチング！！

取組提案者: NHK大阪放送局, 田中賀鶴代氏(京都観光おもてなし大使),
株式会社アドナース Co-CoLife 女子部京都編集室, 天才アートKYOTO

NHK大阪放送局からの取組提案(バリアフリーファッションショー「バリコレ2017」の京都市開催)に対して、会場紹介等の支援及び京都市観光おもてなし大使の田中賀鶴代様からの取組提案(「盆略点前」(テーブルでできる茶の湯のおもてなし)の普及)とのマッチングを行った結果、岡崎公園で「バリコレ2017」が開催されるとともに、来場者を対象に、身体障害のある女性で構成される「車いす和 문화おもてなし隊」による「盆略点前」が実施されました。さらに、「京都市ユニバーサルツーリズムコンシェルジュ」ブース、「京都市パラリンピック種目紹介」ブース、「京都市 天才アートKYOTO 絵画展示・文化庁京都移転・私たちができること推進チーム展示」ブースを設けて展示しました。



Co-CoLife 女子部「京都版」創刊号

29年10月

「若草プロジェクト」シンポジウムの開催

取組提案者: 京都府更生保護女性連盟

京都府更生保護女性連盟が進める若草プロジェクト in Kyoto の取組で、平成29年度は、若草プロジェクトの全国ネットの2周年シンポジウムが、10月14日(土)龍谷大響都ホールにて開催されました。代表呼びかけ人の瀬戸内寂聴氏、村木厚子氏の講演の他、関西で支援活動をされている方達のパネルディスカッション等があり、貧困や虐待、性的搾取など生きづらさを抱える少女や若い女性の支援を強めることが訴えられました。

提案者と京都市が
連携！！



29年10月

廃棄野菜をおいしく使い切る取組 ～京都のフードロス対策を考える～

取組提案者: 西喜商店 近藤貴馬氏, 高齢者福祉施設西院

市場で余ってしまう野菜や果物を福祉の現場で活用する提案を出された八百屋の西喜商店の近藤氏と、地域みんなが参加できるコミュニティ食堂「おいでやす食堂」を運営する「みんなの食堂制作委員会」(高齢者福祉施設西院)が連携し、これまで廃棄せざるを得なかった野菜等をコミュニティ食堂で活用する新たな活動をスタートし、食品ロス対策にも貢献しています。

提案者同士を京都市が
マッチング！！



30年3月

京都で暮らす外国人女性の生活を応援

取組提案者: 外国人女性の会 パルヨン

提案者と京都市が
連携！！



現在、本市では、外国人の観光客向けの情報は多く発信されていますが、在住者向けの情報が少ない状況にあります。京都市在住の外国人女性を支援するために設立された団体「パルヨン」では、上京区と連携・協力し、地域住民(日本人)向けの、受け入れ側のガイドブック「となりの外国人とのおつきあい」を作成するとともに、「外国人のためのわかりやすい京都マナー講座」の動画を公開しました。

インド式教育のインターナショナルスクールの開校

取組提案者: NPO法人インド日本友の会, READYFOR株式会社

提案者同士を京都市が
マッチング!!



インド式教育のインターナショナルスクールの開校に向けた準備・運営資金等を確保するため、READYFOR株式会社のクラウドファンディングサービスを活用し、平成29年12月15日に115%の達成率で目標額(200万円)を達成しました。

その後、本市の関係部署と連携しながら取組を進め、平成30年4月6日に伏見区の向島セミナーハウスにおいて「チャンドラ・セカール・アカデミー・インターナショナルスクール京都校」を開校しました。開校式では、在大阪・神戸インド総領事館 総領事 T. アムストロング・チャングサン様, 門川 大作 京都市長, 支援者代表 京都市会議員 中村 三之助様などの来賓の方々をはじめ、クラウドファンディングの支援者も多く臨席され、和やかに開校記念式典が執り行われました。

今後は、英語教育をはじめ、IT 教育, ヨガ, 日本文化, マナーを教え、日本の「志」をともに大切にする教育活動を行っていかれる予定です。



2 チーム京都の主な活動

取組提案者: 移住応援チーム及び京北振興チーム

京都で暮らす魅力の発信や移住相談への対応など、京都市への移住促進に取り組むため、移住応援や空き家活用に取り組む「まちづくり・お宝バンク」取組提案者と京都市職員で、「チーム京都・移住応援チーム」を結成しました。また、右京区京北地域への移住促進を進め、地域の活性化を図るため、「京北振興チーム」も結成しました。両チームが力を合わせ、京都ならではの市民力、地域の多様な魅力を活かした取組を進めています。

【両チームの取組 (一部紹介 平成29年度)】

- ・移住相談窓口(市内, 京北, 東京)の運営
- ・京都移住茶論などのイベント開催(年17回)
- ・ホームページ「住むなら京都」での情報発信
- ・移住応援ガイド「京都に住まう」の発行(2月)
- ・北部山間地域魅力発信パンフレット
- 「KEIHOKU SATOYAMA WORK」の発行(3月)



移住イベントの様子



北部山間パンフ (上)
移住応援ガイド (左)

「文化庁京都移転・私たちができること推進チーム」の取組

取組提案者:文化庁京都移転私たちができること推進チーム



「文化庁京都移転・私たちができること推進チーム」第1回会議

文化庁京都移転を契機に、京都に息づく「日本伝統の生活文化、精神文化や、多彩な文化芸術」の更なる振興・発信に取り組むため、「まちづくり・お宝バンク」取組提案者と京都市職員でチーム京都を結成しました。「文化の力で日本を元気にするために、自分たちに何ができるか」を考え行動することにより、他の市民や様々な団体等に、共に行動する動きが、市民運動的に広がることを目指しています。

【チームの取組（一部紹介 平成29年度）】

- ・「文化庁地域文化創生本部設置記念式典」において、天才アート KYOTO の作品展示及びチーム京都を紹介する「ロールアップバナー」を実施（H29. 4. 9 会場：リーガロイヤルホテル京都）
- ・「いきいき春の文化祭～アール・ブリュットとの出会い～」を開催（H29. 4. 29 トークセッション、天才アート KYOTO による展示等 会場：左京東部いきいき市民活動センター）
- ・「「だし」の体験実習」を開催（H29. 7. 1 田村圭吾氏による食文化の講話及びだしに関する実習、会場：京料理萬重 本店）
- ・「文化力講座（坐禅体験）」を開催（H29. 8. 23 松山大耕氏による坐禅体験及び法話、会場：臨濟宗大本山妙心寺 退蔵院）



「文化庁地域文化創生本部設置記念式典」



「いきいき春の文化祭」



松山大耕氏による坐禅体験

【チームの取組（一部紹介 平成29年度）】

- ・「文化力講座（合気道体験）」を開催（H29. 9. 11 ジャック・パイエ氏による講話及び合気道の実技体験，会場：京都市武道センター）
- ・「バリコレ2017」において天才アートKYOTOの絵画展示及びチーム京都を紹介（H29. 10. 28 会場：「岡崎公園」特設野外ステージ（平安神宮前））
- ・市民が文化を身近に感じ，学ぶことができる「私たちが伝える！文化のチカラ講座」を開催（H29. 12～）

等



ジャック・パイエ氏の合気道実技体験



「バリコレ2017」における絵画展示

「私たちが伝える！文化のチカラ講座」

開催日	講座名
第1回(H29. 12. 16)	天才アートKYOTOのお絵かき講座
第2回(H30. 1. 28)	どらりん劇団の生活文化講座（NPO 法人みのりもり劇場）
第3回(H30. 2. 4)	暮らしを楽しく育む食文化講座（京都料理芽生会）
第4回(H30. 2. 17)	ヤッサン一座の紙芝居の生活文化講座



天才アートKYOTOのお絵かき講座



どらりん劇団の生活文化講座



暮らしを楽しく育む食文化講座



ヤッサン一座の紙芝居の生活文化講座